

# ハンドボール NO4

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	シ
----------	---

年月日	2022 年 10 月 8 日 (土)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

## 公 式 記 録 用 紙

A	石川県										沖縄県										B
都道府県		栃木県		市町村		下野市		会場		下野市石橋体育センター		国体		準々決勝							
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m罰 ポイント	A	B							
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			B			チームタイムアウト			B	7m得点/総数								
	2/3		1	2	3				1	2	3	3/4									
			2947																		

No.	石川県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	沖縄県	G	W	2'	2'	D	DR
1	犀藤 菜穂							1	比嘉 楓						
2	佐原 奈生子	4	1	1				2	佐藤 未来	3					
3	松倉 みのり	7						3	木下 真歩	2					
4	松本 ひかる	3						4	樋口 怜於奈	7					
5	吉留 有紀	5						5	坂本 朱里						
6	前田 みのり	3		1				6	藤岡 美希	4					
7	相澤 菜月	6						7	上地 涼奈	3					
8	永田 美香	7	1					8	江島 朋夏						
9	辻野 桃佳							9	塩田 真奈美	1					
10	深田 彩加			1	1			10	江藤 美佳	1					
11	中山 佳穂	3						11	中山 朋華	2					
12	馬場 敦子							12	田口 舞						
監督A	荷川取 義浩							監督A	東長濱 秀作						
役員B	小松 真理子							役員B	村山 裕次						
役員C	須東 三友紀							役員C	河崎 大樹						
役員D	畑 圭祐							役員D	島袋 彩乃						

A	荷川取 義浩	チーム役員A署名	東長濱 秀作	B
特記事項				

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明	小田 健介	鈴木 孝明
TD	高島 幸嗣	宮川 晋	高島 幸嗣	宮川 晋
MO	小澤 茂		小澤 茂	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール NO<sup>5</sup> (NO3と差替)

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	10月8日(土)	試合番号	D-シ	回戦	準々決勝
種別	成年女子	会場	下野市石橋体育センター		
Aチーム名			Bチーム名		
石川県			沖縄県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
38	24	前半	10	23	
	14	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

前半立ち上がり、石川⑩中山がステップからのミドルシュートで先制得点。更に石川③松倉がサイドからのループシュートで、⑩中山が速攻からのシュートで連続2得点。続く石川⑦相澤も速攻で4点目。石川は沖縄の先制を許さず、3連続得点で試合の主導権を握る。沖縄は10:35にやっと③木下が初得点するが、直後に石川⑥に追加得点を許す。沖縄の2点目はペナルティーシュート。沖縄は主導権を奪還しようと反撃を試み、得点を積み重ねるが、石川が全体的にリードを続け、沖縄に主導権を渡さず、連続得点。この流れを止めようと、29:47に沖縄が前半1回目のタイムアウト。前半は24対10で石川リードで終了した。前半は石川がDFからの速攻により得点し、一方沖縄はオフェンスからのパスミスから相手に得点チャンスを与えることが多かった。

後半立ち上がり、石川⑦相澤がペナルティーシュートで先制得点。続く⑧永田が速攻から追加得点する。直後に沖縄は⑥藤岡がロングシュート、⑦上地もロングシュート、続いて⑥藤岡が速攻、③木下がサイドからのシュートで連続得点し、反撃する。石川もこれに負けず④松本がサイドから、③木下が味方のシュートミスをうまくカバーしてサイドから、⑧永田が縦ブロックからポストプレー⑩中山がカットインから4連続得点。流れを止めたのは沖縄④樋口のステップシュートからの15点目、②佐藤の16点目のポストプレー、④樋口の17点目。更にペナルティーシュートで18点目。勢いづいた沖縄は途中、石川に得点を許す局面もあるが更に得点を続ける。しかし沖縄の反撃も、試合を逆転にまで結びつけるには至らず、38対23で石川が勝利した。後半では、石川の攻めが繋がらず、得点に結びつかない局面が目立ち、一方沖縄はオフェンスでポストプレーを使いながらの得点を有効に活用し、後半は互角の戦いとなった。

記載者氏名

塚田健夫・野澤裕

送信日時

10月8日(土) 11:33